



富運輸第894号
富運整第522号
平成24年2月8日

関係各位

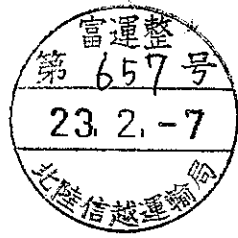
北陸信越運輸局富山運輸支局長



降積雪期における輸送の安全確保の徹底について（再周知）

標記について、北陸信越運輸局自動車交通部長及び自動車技術安全部長から別添（平成24年2月6日付け北信交旅第816号、北信交貨第309号、北信技保第59号）のとおり通達があったので了知願います。

印運



北信交旅第816号
北信交貨第309号
北信技保第59号
平成24年2月6日

富山運輸支局長 殿

北陸信越運輸局

自動車交通部 長

自動車技術安全部 長



降積雪期における輸送の安全確保の徹底について (再周知)

本年2月1日から2日にかけて青森県内の国道279号線において、大雪の影響により多数の車両が立ち往生し、長時間にわたり道路交通が停滞する事態が発生したことを受け、今般、自動車局安全政策課長から別紙写し(平成24年2月3日付け国自安第59号の2)のとおり通知があった。

当局においては、北陸信越運輸局長から「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」(平成23年12月26日付け北信交旅第738号、北信交貨第267号、北信技保第53号)により、貴支局における管内関係事業者に対し周知をお願いしたところであるが、上記の状況を踏まえ、再度、管内関係事業者に対し周知徹底を図られたい。



国自安59号の2
平成24年2月3日

北陸信越運輸局自動車交通部長 殿
北陸信越運輸局自動車技術安全部長 殿

国土交通省自動車局安全政策課長

降積雪期における輸送の安全確保について（再周知）

標記について、別添写しのとおり関係団体あて通知したところであるが、貴局におかれても管内関係事業者に対し周知徹底を図られたい。

国 自 安 5 9 号
平成 2 4 年 2 月 3 日

社団法人 公営交通事業協会会長
公益社団法人 日本バス協会会長
高速ツアーバス連絡協議会会長
社団法人 全国乗用自動車連合会会長
社団法人 全国個人タクシー協会会長
社団法人 全日本トラック協会会長
社団法人 日本陸送協会会長
社団法人 全国霊柩自動車協会会長
一般社団法人 全国レンタカー協会
日本バスターミナル協会会長
日本有料道路協会会長

殿

国土交通省自動車局安全政策課長

降積雪期における輸送の安全確保について（再周知）

本年 2 月 1 日から 2 日にかけて青森県内の国道 279 号において、大雪の影響により多数の車両が立ち往生し、長時間に渡り道路交通が停滞する事態が発生しました。

自動車運送事業者は、法令により、異常気象時等において輸送の安全に支障を生ずるおそれがあるときは、事業用自動車の乗務員に対する必要な指示など所要の措置を講じることとされており、また、平成 23 年 12 月 22 日付けで国土交通省自動車局長から「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」（別添参照）により、貴会傘下会員に対する事故防止対策の実施について周知徹底依頼を行ったところですが、上記の状況を踏まえ、再度、貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、輸送の安全確保に努めるようお願い致します。

国自総第250号
国自安第52号
国自情第128号
国自旅第121号
国自貨第59号
平成23年12月22日

社団法人 公営交通事業協会会長
公益社団法人 日本バス協会会長
高速ツアーバス連絡協議会会長
社団法人 全国乗用自動車連合会会長
社団法人 全国個人タクシー協会会長
社団法人 全日本トラック協会会長
社団法人 日本陸送協会会長
社団法人 全国霊柩自動車協会会長
一般社団法人 全国レンタカー協会
日本バスターミナル協会会長
日本有料道路協会会長

殿

国土交通省自動車局長

降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、依然として毎年雪による自動車事故等が発生しております。特に昨冬期は、気象観測史上最高の降雪量や一日で通常の間年降雪量を超える量の降雪が記録されるなど、異常な降雪状況となったことにより、多数の走行不能車両が発生し、長時間にわたり道路交通が停滞する状況となりました。

このような状況を踏まえ、今般、平成23年12月9日付け中防災第38号で中央防災会議会長（内閣総理大臣）から別添のとおり降積雪期における事故防止対策の徹底に努めるよう通知がされました。

これから本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保等に遺漏のないよう、次の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いいたします。

【バス、タクシー、トラック等共通】

- (1) 気象情報や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと
 - ① 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早期に適切な方法でスタッドレスタイヤ及びタイヤチェーンを装着するよう徹底を図ること。
 - ② 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
 - ③ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
 - ④ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行計画の変更等の適切な措置を講ずること。
 - ⑤ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

【バス】

- (2) 乗務員に対して、高齢者、障害者等災害時要援護者の乗客に留意し、他の乗客の理解を得て優先席等の使用を促すとともに、特に車内事故の発生原因となる発車時及び停車時の離着席及び車内移動について注意喚起するよう指導することにより、高齢者や障害者等災害時要援護者の車内での転倒事故防止に努めること。
- (3) 鉄道輸送が困難な場合のバスによる代替輸送等緊急時の輸送対策に万全を期すること。

【レンタカー】

降積雪期における道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保等の留意事項について、利用者に対し周知するよう努めること。

【バスターミナル】

- (1) 気象情報（大雪や暴風雪等に関する警報・注意報を含む）や施設内における降雪状況を適時に把握し、施設内の除雪等を安全かつ適切に行うこと。
- (2) 除雪体制並びに万一の災害時の情報の連絡体制について再確認の徹底を図ること。また、関係機関との情報の連絡体制についても再確認を図ること。

【自動車道】

- (1) 気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。）や道路における降雪状況を適時に把握し、道路の除雪等を安全かつ適切に行うこと。
- (2) 各出先機関や委託業者も含め、除雪体制並びに万一の災害時の情報の連絡体制及び復旧体制について、再確認及び徹底を図ること。また、関係機関との情報の連絡体制についても再確認を図ること。
- (3) 雪崩等の危険箇所の状況について、専門家の協力を得るなどにより点検を行うとともに、危険防止のため必要と認めるときは直ちに通行規制の措置を執るなど、迅速かつ適切に対応すること。
- (4) 降雪や雪崩等により道路の交通障害や災害が発生した場合は、関係機関等との連携を図り、迅速な復旧を図るよう対応すること。また、特に豪雪時においては、関係機関が連携して情報共有を図る情報連絡本部を設置するなど、安定した道路交通の確保に向けた、より緊密な連携体制を確保するとともに、道路利用者等に対する適時適切な情報提供に努めること。